

2025年度 年末年始供給 スケジュールのお知らせ

2週間のご注文が
2週連続!! よろしくお
願います!



	日	月	火	水	木	金	土
12月1回供給		12月1日	2	3	4	5	6
カタログ配布		12月3回・4回カタログ2週分配布					
注文提出	休	(12月2回分提出)					休
12月2回供給	7	8	9	10	11	12	13
カタログ配布		12月5回・1月1回カタログ配布					
注文提出	休	(12月3回・4回注文書2週分提出)					休
12月3回供給	14	15	16	17	18	19	20
カタログ配布		1月2回カタログ配布					
注文提出	休	(12月5回・1月1回注文書2週分提出)					休
12月4回供給	21	22	23	24	25	26	27
カタログ配布		1月3回カタログ配布					
注文提出	休	(1月2回注文書提出)					休
12月5回 変則供給	28	29	30	31	1月1日	2	3
配布なし	変則供給			生協 お休みです			
提出なし							
1/1回供給 変則供給	4	5	6	7	8	9	10
配布なし	生協 お休みです			変則供給			休
提出なし							

12月5回は

年末(お正月関連)商品が中心となる「特別号」となります。

定番品は12月4回にご利用ください。

【年末・年始の配達】

- 12月5回は12月28日(日)～30日(火)、1月1回は1月7日(水)～9日(金)で変則的な供給です。(どちらの週も注文提出はありません) →次ページに続く

2025年12月の予定

○生協基幹運営/地域活動・催し●

○「常総っ子応援団」流星台プレイパーク: 毎週末曜日 10～14時活動中です! (出入り自由) 開催日は常総生協ホームページ(イベント一覧)をご覧ください。

12/5(金)もち麦「もち絹香」の産地見学会 12/13(土)定例理事会
12/12(金)産地訪問(微生物農法の会長島さん) 12/18(木)脱原発と暮らし見直し委員会

○提携・協同・連帯企画●

12/3(水)東海第二原発差止訴訟 口頭弁論
12/6(土)いしおかオーガニックフェスタ
12/14(日)SILENT FALLOUT上映機@つくば

生協ホームページ
Instagram

各種募金は、下記【注文番号】で、毎週受付しております。ご協力をお願い致します。



- ★【注文番号: 500251】東海第二原発差止訴訟基金 1口500円
- ★【注文番号: 500252】関東子ども健康調査支援基金 1口1000円
- ★【注文番号: 500253】被災地等を支援する【JOSOたすけあい基金】 1口500円
- ★【注文番号: 500254】JOSO脱プラ基金 1口500円
- ★【注文番号: 500257】岩瀬牧場・養豚基金 1口500円



- マイセット登録商品に関して** 12月5回と1月1回は、お届けできない商品があります。12月5回、1月1回の注文用紙のマイセット・予約商品欄に掲載してお知らせしますのでご確認ください。
- 予約商品（野菜セット、お米、鈴木牧場牛乳など）に関して** 予約登録した際にお渡ししたスケジュール通りの供給になります。予めご確認ください。お手元にスケジュールがない場合、供給担当もしくは生協本部(0297-48-4911)までご連絡ください。
- 前日OK商品→12月5回、1月1回は受け付けできません。**ご了承ください。

今年の地場の味噌づくり大豆の状況 (大豆プロジェクトチーム)

(今期の地場産味噌用大豆の様子)

今季の味噌用大豆の作付けは、守谷の横瀬さん（アグリ古柿土）、坂東の倉持さん（どんぐりてい）の2名の生産者をお願いしました。しかし、10月4回のニュースレターでもお知らせの通り、花が咲いた後に全く雨が降らず高温続きによる「不稔（ふねん）※」で今年は「大不作」です。。。残念ながら、横瀬さんの大豆は泣く泣くすき込みました。

倉持さんの畑も同じく不稔でしたが、しばらく観察していたところ、秋口に若干盛り返し、実もそこそこ入るようになりました。※不稔：サヤはできて中身の豆ができない状況。

なお、今年の地場産大豆は、おそらく1回限りの限定企画となります。味噌用の大豆は、今年も山形のおきたま興農舎さんからの支援で供給する予定です。

地場の味噌用大豆をみんなで脱穀してみよう！

大豆は畑で乾燥させてから収穫し、脱穀（サヤから豆を取り出す）、その後選別、袋詰めします。

今回、下記の週に倉持さんの大豆を脱穀します。畑での乾燥加減がまだわからないので、日程は確定していないのですが、ぜひまずはお申込みください。



- サヤに入った豆を脱穀機に入れ、豆を取り出す作業です。
- 機械を使うとはいえ、人手がかなり必要です。ぜひご協力ください！

■日時：

①12/8月～12/12金の間で1日程・午前中

②12/15月～12/19金の間で1日程・午前中

※大豆の収穫量によっては日程②は中止の可能性もあります。

■場所：どんぐりてい（〒306-0607 茨城県 坂東市 弓田289-2） ※現地集合

■持ち物・服装：軍手（できればゴムのような素材で手のひらをコートしてあるもの）、帽子、暖かい服装、飲み物。



■参加申し込み・締め切り

- ・電話（生協本部：0297-48-4911）又は右記QRコード（組合員問い合わせ）からお願いします。
- ・申し込み締め切り：12/5金まで。

■日程等のご連絡

- ・お申込みされた方へ、12/5金までにご連絡します。（担当：柿崎・小室）

常総生協に関わるみなさん、こんにちは(^-^)
ハチドリ仲間(南米・先住民の昔話、森の火を消そうと
小さな嘴・くちばしで水を運ぶハチドリのお話より)をつなぐ
新しいコーナー「ハチドリ・レター」です。
今週は監事の榎村(松田)さんからです♪



わたくしごとで、恐縮です。お気づきの方もいらっしゃると思いますが、私は名前を改姓し、旧姓の榎村に戻りました。娘たちが自立したので、私も自立することにしたのです。自分の名乗りたい名前を名乗れるということ、どんな暮らし方、生き方をしたいか、ということを選ぶのは大切なことで、不本意ながら夫の姓を選んだり、原発事故で故郷に住めなくなったり、〇〇ハラメントを受けたりといったことは、全て根っこは人権問題に関わることです。今日ご紹介するのは、だれであれ、個人個人の尊厳が守られるべきだと立ち上がったイギリスのシングルマザーたちの物語です。

ぜひ、お近くの図書館で借りて読んでみてください。私の勤務しているJICA筑波（つくば市高野台）の図書室でも借りられますよ。（茨城新聞のSDGs特集記事に合わせて、時々オススメ本の紹介をしています。茨城新聞の許可を得て転載させて頂きました。この新聞が掲載された時点では、松田を名乗っていました。）

（監事 榎村(松田)ミカ）

茨城新聞(9月20日付「SDGsプロジェクト」より)



もっと
知りたい！



松田ミカさん
(JICA筑波図書館司書)

SDGsへの理解を深めたい人にお薦めの本をJICA筑波図書館の司書、松田ミカさんが紹介する「もっと知りたい!」。本年度の2回目は、居住するホームレス用シェルターから立ち退きを迫られたシングルマザーたちが立ち上がり、社会運動を巻き起こす実話がモデルの小説を取り上げる。

リスペクト R・E・S・P・E・C・T

筑摩書房（2023年）ブレイディみかこ 著

尊厳求めて住宅占拠

ロンドンオリンピックから2年後、ロンドン東部のホームレス用シェルターに住んでいるシングルマザーのジェイド、ギャビー、シンディは、市の福祉課から立ち退きを迫られている。公営住宅にはたくさんの空室があるのに、住むところがない人に提供されない。再開発し、高級マンションにするため空室にしておくのだ。そもそも、真面目に働いても生まれ育った町の家賃が払える収入を、得ることもできない。福祉課の職員にせせら笑われ、彼女たちは立ち上がる。生きるために。リスペクト（尊厳）のために。運動のキーワードは食パンとバラ。そう、人はパンだけで生きるにあらず。バラ、つまり、リスペクトを持つことで生きていけるのだ。

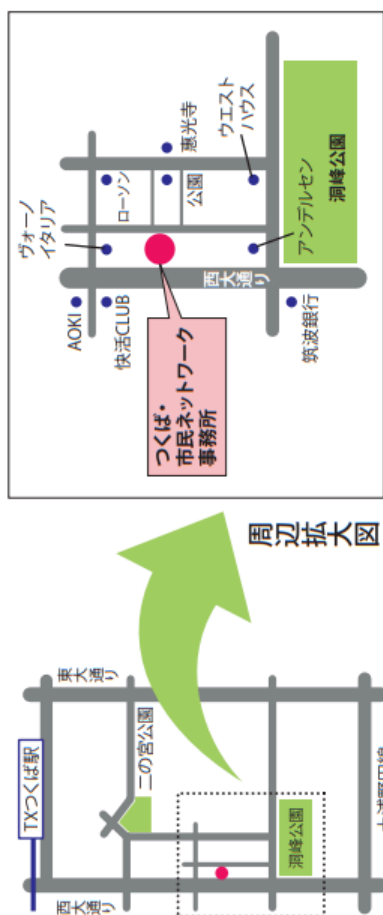
近所のスーパーマーケット前で始めた運動は、イギリス中の共感を呼び、支援者と占拠した公営住宅には、互いに助け合うコミュニティが生まれた。2014年、ロンドンで実際に起きた公営住宅占拠運動をモデルにした物語。

さて、私たちは、どんな社会で生きていきたいのか？



基本的に物品のご寄付は、直接会場の事務所へご送付ください。無理な方は生協までご相談ください。

2025年12月21日生活相談会 会場はコチラ↓



ご寄付にご協力ください！

皆様のご寄付は、生活困窮の方々への食糧、生活必需品、緊急で住まいを借りる際のガス契約保証金や移動時の交通費・通信用のリスタート携帯など、様々な生活支援及び費用立替えに使わせていただいています。困窮した一時を乗り越えることで、生活再建に向かえるケースも多く、公的支援が届かない方々の大きな支えになっています。

【寄付金】★銀行口座への振り込みは下記口座にお願いいたします。

常陽銀行 研究学園都市支店 普通 4032972

口座名義：生活困窮ささえあい茨城(セイカツコンキウササエイバライキ)

【食品】米、レトルト、缶詰、乾麺、乾物、即席スープ、インスタントコーヒー、菓子類など

★賞味期限が 2026年1月以降 ★未開封 ★常温保存可能

★お米は2024年度産以降、精米は2か月以内に精米したものと

【その他】一人暮らしの生活を再スタートさせる時の日用品

(洗剤、トイレトペーパーなど)

★新品・未使用のもの

※ご不明な点は生活困窮ささえあい茨城事務局(電話029-859-0264)へご相談ください。

無料

命と生活をまもるための

生活相談会

12月21日(日) 14:00~16:00

会場：つくば・市民ネットワーク事務所

つくば市二の宮2丁目1-3 クラフトビル1階
(ウラ面に地図あり)

カンパや物資の支援もお待ちしております！

消費期限内の食料品類、日用品、衣類など集めています。
銀行口座への振り込みも受け付けています。

(裏面をご覧ください)

常陽銀行口座 104-4032972
生活困窮ささえあい茨城
(セイカツコンキウササエイバライキ)

連絡先：生活困窮ささえあい茨城

でんわ：029-859-0264

メール：tsukubahotnet@ybb.ne.jp

※「生活困窮ささえあい茨城」とは…

2021年～生活相談会の開催や生活支援を行っています。
公的支援や福祉・自立生活へつなぐサポートをしています。

主 催：生活困窮ささえあい茨城
協力団体：生活クラブ生活協同組合
常総生活協同組合

